

あっという間に寒くなり、冬が迫ってきました。新型コロナウイルス感染症の第三波のニュースも取り上げられています。より一層感染予防に力を入れて、穏やかな年末年始を迎えたいです。

【企画展】民話と伝説でつなぐ室戸ユネスコ世界ジオパーク 始まります

毎年室戸世界ジオパークセンターで開催している「企画展」。今年も開催します。昨年度までは掘削探査船「ちきゅう」を取り上げ、地球科学的な知識が深まる内容でした。今年度はガラッと変わって室戸の民俗について企画展で掘り下げていきます。

【開催期間】2020年12月5日（土）～2021年1月31日（日）

【場所】室戸世界ジオパークセンター2階フリースペース

【内容】室戸に伝わる民話や伝説（「おさごの伝説」など）を読み解きながら、室戸の文化、地域の信仰、慣習などについて紹介するパネル展示。「民俗的事象」として、神祭や地域の神事についても取り上げます。パネル展示以外にも、開催期間中には室戸の民俗に関するトークセッションをする「1日先生」や各種ワークショップを開催予定です。事前予約が必要なものもありますので、要チェックです。



【漁師さん直伝！ミニビン玉編み 出前ワークショップ by しいな遊海くらぶ】

日時 2020年12月12日（土）11:00～14:00（最終受付時間 13:30）

※作業時間は30分～1時間程度（大きさにより異なります。）

場所 室戸世界ジオパークセンター1階展示スペース

料金 1,000円（ミニビン玉）～4,000円（大ビン玉）



内容 昔々の漁で使われていたガラス製のビン玉を使い漁師さん直伝の編み方を習います。今回はクリスマスバージョンのロープも準備しました！可愛いミニビン玉でクリスマス気分を盛り上げましょう。

申込 事前申込不要。上記受付時間内にお越しください。お問合せは裏面下部連絡先まで。

【お正月はもうすぐそこ！ミニ門松づくりワークショップ】

日時 2020年12月19日（土）13:00～

場所 室戸世界ジオパークセンター1階展示スペース

料金 2,000円/1セット（材料費・体験料）

内容 室戸産の材料も使って楽しくミニ門松を作りましょう。

定員 5名～10名（新型コロナウイルス感染拡大を避けるため、少数での実施になります。）

申込 要事前申込！

0887-22-5161（担当：高橋紗矢香・小笠原）

Email: info@muroto-geo.jp（タイトルに「門松づくり希望」と記載してください。）

※メールでお申し込みの方は、必ず受信拒否設定をオフにしてください。

門松づくりをする方のお名前、ご連絡先（当日連絡が付きやすいもの）をお伝えください。



室戸高校 × 徳島県立池田高校（三好ジオパーク構想地域）

「なんか最近、室戸高校のことに関する情報発信、多くない？」と聞いていらっしゃる方、いるんじゃないでしょうか。そうです。多いです。それだけ動きがあるんです。市内唯一の高校として、ジオパークネットワークを積極的に取り入れたプログラムを室戸高校はグイグイ進めています。

そのプログラムの中に「室戸を知るためにヨソを知る」というプロジェクトがあります。去年はマレーシアのランカウイに行ったり、糸魚川、豊後大野、島原半島にも行きました。

今年はもう聞き飽きたくらい聞かされた「コロナ禍」のため、海外はもちろん国内の遠出もできません。でも室戸から最も近いジオパークを目指す地域（構想地域と言います）である、徳島県三好ジオパークに行き、池田高校生と交流してきました（もちろん感染防止に細心の注意を払っています）。



三好の町を見渡す展望台で、池高生と。（撮影直前にマスク外しています）



阿波池田の町並みを、みよしジオガイドの会に案内してもらいました。



池高 × 室高でセルフィー（写真：川島七海さん提供）

今回の訪問のハイライトは池田高校生との交流でした。池田高校には普通科の他に「探究科」があり、一年時から研究活動をしています。その中に「ジオパーク探究班」というグループがあります。今回はそのメンバーである一年生5名（写真左上）が室戸高校生と交流してくれました。

自己紹介に始まって、お互いの住んでいる場所で有名なお菓子を持ち寄って、そのお菓子が有名な理由をジオストーリーを交えて説明し、室戸と三好について紹介しあいました。室戸からは海洋深層水のペットボトルと、海洋深層水塩けんぴ、「鯨ぼこ」

を持参。全部が海にまつわるもの。池田高校生はそばまんじゅうを紹介してくれました。本当は「妖怪茶」というお茶も紹介したかったけれど、2年前の豪雨災害で広島にあったお茶の工場が被災し、現在生産が停止しているとのこと。三好はやはり、山の産業に関わるお菓子や飲み物がメインです。そばやお茶を作っている傾斜地も写真で紹介され、見たことない景観に室高生は興味津々でした。最後はもちろん、インスタアカウントの交換。高校生の力でジオパークネットワークはどんどん広がりそうです。



三好のそばまんじゅう

「室戸ジオパークだより」へのご意見・ご感想、ご質問などなど、どんどんお気軽に下記連絡先までお問い合わせください。「こんな情報あるよ!」「こんな情報を掲載して」ということも、お待ちしております。

【発行】室戸ジオパーク推進協議会 (0887-22-5161)

Email: info@muroto-geo.jp

〒781-7101 高知県室戸市室戸岬町 1810-2 (担当：小笠原)

